

日刊 磐城時報

編輯者 石城郡平野町田中 田中 弘成
印刷者 石城郡平野町田中 田中 弘成
發行者 石城郡平野町田中 田中 弘成
印刷所 石城郡平野町田中 田中 弘成
電話 二〇三六
廣告料 一行十四字 一月金五拾圓
月刊(日曜、祭日) 休刊

平好間内郷で

堀切次官の熱辯

鈴木候補の應援演説

大藏省政務次官堀切善兵衛氏は十八日來平午前十一時好間第一小學校、午後一時内郷村昭和館午後二時半町聚樂館の三ヶ所に於て政友候補者鈴木辰三郎氏の應援演説をなしたが各會場共聽衆滿場立錫の余地なき盛況を示した。

無効投票

當局から注意

無効投票の絶滅を期するため當局では左の七項に當るものは無効であるとの注意を町村に配布し有権者の自覚を促した。

一、正規の用紙を用ひざるもの
二、議員候補者にあらざるもの
三、投票に二人以上の議員候補者名を記したるもの
四、議員候補者の氏名を記載し、被選挙無き議員候補者の氏名を記載したるもの
五、議員候補者の氏名の外他事を記載したるもの、但し官名を記載したるものは此の限りに非ず
六、議員候補者の氏名を自署せざるもの
七、議員候補者の何人かを記載したるが確認し難きもの

愛國飛行機

建造金に寄附

石城郡入野村實業公民學校男女九十名の生徒は休暇を利用して残雪を踏分け從事して得たる五十圓を愛國飛行機建造費の一部として十七日福島聯隊捐資莫大にする見込みである。

鶉沼水兵の遺骨

郷里鹿島に着く

二十四日村葬を執行

去る五日上海の激戦で名譽の戦村葬を営む等である。

死を遂げた鹿島村出身海軍二等水兵鶉沼美光氏の遺骨は十八日午後三時十分平野町官民多数の迎えをうけ郷里に運ばれた、葬儀は二十四日午後一時から同村小學校で神佛兩式により遊興税百圓の割當額に對し他のりの繰越しがあるためである。

異議申立

西洋料理組合で

で利子は平均三分三厘で貸出し對し愛戻しの多いのは前年よりの繰越しがあるためである。

三丁目衛生區長

平町三丁目では此程衛生區長を改選したが佐々木喜代治氏當選した。

トロール船

暗礁に乗りあぐ

石城郡豐間村大字益屋町四家喜七所有トロール船九十七噸に船長外十七名乗入り込み十六名午前三時頃宮城縣鹿野郡船を大破したが、船員から救助船が出て乗組員は救助された損害莫大にする見込みである。

質屋成績

平町役場では町内五戸の質屋に就いて昨年度中の質貸状況を調査した。

Table with columns: 種類, 口數, 金額. Data rows for 貸出, 受戻, 現在高.

玉川青年の美舉

堤防工事を請負つて

賃金百六十圓を寄附

石城郡玉川村青年團員百三十余名はこの程同村地内矢田川の堤防改修工事を請負ひ百六十圓を得たのでこれを全部慰問金として近く同村出身在滿兵へ贈ることになったが附近村民は改修工事により水害から免れ非常に喜ぶことにもその義氣に感激してゐる。

鳥小屋を

火防組員の手で

平町七日火防組員は從來子供によつてのみ行はれて来た舊正月の鳥小屋が火防思想其他から千余通に達し十八日中の差出し弊害ありとして今年からは火防も二三萬通に達するらしく結局組合員の手で行ふ事になった。

平局の郵便

二十萬通

平町では選挙郵便物整理に連日忙殺され臨時雇を増員して不眠不休の活動を續けてゐるが、十日の郵便記録は計が六、曇天、雪、雨の統計で比較的晴天が多い。今年目は下のところ北支那に七百七十六ミリの低気壓と金華山沖に七百五十ミリの高気壓があり漸次北東に移動しつつあるため多風模様で晴れ勝ちとなり気温は下るかも知れぬが二十日頃は恐らく降る様なことはなからうとの事である。

博覽會の監視員

希望者殺到す

百名に増加の見込み

平職業紹介所では既報のく日下來る二十日の晴れか、雨かに、産業博覽會の婦人監視員を募集し相當の關心を惹いてゐるが、中の時節柄連日二十名内外の申小名濱測候所の観測によると入人あり出品者個人の申込みもボツ／＼あるので最初募集した四十名が百名近く採用する事となる由である。

投票日は

晴天になる

小名濱測候所発表
選挙當日の天候の如何は棄権率の増減に可成りの影響ある。

推薦廣告
立憲政友會公認補候者
佐藤庄太郎君



四十余年間政治生活に奮闘した同君に對する最後の酬ひとして衆議院議員候補者に推薦し極力その當選を期す

- 平町字古鍛冶町三番地 山崎與三郎
平町字才植小路二十四番地 新田目善次郎
平窪村大字中平窪字桂進廿番地 松崎 松 治
平町字久保町二十一番地 永 山 和 平
平町字鎌田町四十二番地 草野七五三之助
平町字久保町二十一番地 責任者 永 山 和 平

メートル法 實行方法調査

平町役場では縣よりの通牒により今年十二月末現在に於けるメートル法度量衡實行状況を調査する事になり本日各種団体各組合に通知した。

赤井林野組合 廓正運動

石城郡赤井村大字赤井林野保護組合は現在百九十餘名の組員を有するが組合員中には永住に因つて自然利権を獲得したもの、外昭和元年創立當時一ヶ年一戸平均十圓内外の配當と云ふ有利な條件に動かれて二十圓乃至百圓の加入金を支出してこれに加した向少からぬに對し組合は年々日立電力その他より受くる電柱敷地及新開墾地貸付料其他の収益あるに拘らず殆んど無配當を續け最近では決算報告すらも怠つてゐる有様なので之に懼らぬ組合員は此程代表員を立て内部の廓正について畫策する處めつたが如何なる事情が近來に成つて初めの意氣込みは無く殊に昨年十一月の組合の利益分配金を基本として設立計劃された平町に藪市場の件も未だ何等の目鼻がつかず延いては開墾者百三余名の開墾料不納とあり今後の推移を憂慮されてゐる。

平町人事

▲出生
 立町一六六 阪市東淀川區東通
 一町目三三 瀨谷光利長女 樹枝
 四町目三八 宮城縣仙臺市通町
 八二 藤田清造二女 ヲメ

▲死亡
 鎌田町一四 双葉郡廣野村淺見
 川柳田三三 渡邊貞雄(三)
 田町六六 宮城縣伊具郡金山町
 七五 館内イナ(四〇)

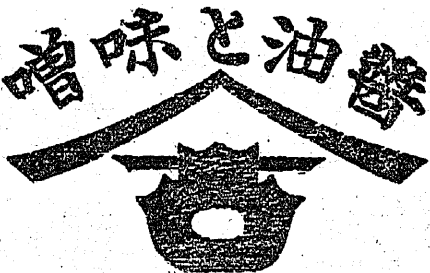
レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦二一等級炭
正味十貫匁一俵金卅錢也

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。値が安くとも品は悪くはありません。磐城炭礦の處分的大堀出物です、品物の無くならない中に御注文下さい。

配達は一俵より致します。

御注文は
 電話二二七番へ
 平町停車場前
阿部石炭商店



福島縣平町
山崎合名會社
 電話(營業部専用)一〇番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

公債 勸業債券 高價買入

電話賣買
 御一報次第店員參上可仕候
 平町五丁目二二

佐々木株式会社
 電話二五三番

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
 電話三〇九番

外科 専門 X光線科

平町南町
上田外科醫院
 電話一二九番

外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)
 元赤心堂病院跡
安齊外科醫院
 電話四七五

家庭の防火設備 粉末消火器

猛火でも 忽ち消ゆる
 使用輕便、價格低廉、効力偉大
 平町四丁目
小野屋藥局
 電話百四十四番

本年は 黒靴の...王座
 明るい政治に...黒い靴
 戦勝の誇りは...大塚の靴

「こよりも 安い靴は...大塚へ」
 税關引上げの爲め (今絶好の御買ひ時)
 靴原料暴騰に次ぐ 暴騰なれど 先値在庫品豊富故 値上せず
大塚支店製靴部
 平町 電話七七番

「アンカ」コタツに徳用な
 木炭 代用 たどん
 平町古鍛冶町杉ノ澤
鈴木炭團製造所
 製造元 平町二丁目(警察署通り)
 御小賣所 魚清 氷卸部
 電話四六七番
 尙氷の御注文モ電話四六七番へ

生花教授
 家元龍生派池坊
 生花、盛花、投入、自然
 營業では御座りませんが趣味で御相手致し度うございます
 平町仲町三
華道教授 天水庵 岡田華悦

吉田眼科病院
 平町紺屋町 電話六八番